

構造委員会「小委員会・WG委員」公募

構造委員会では、下記の小委員会・WG委員を公募します。参加を希望される会員は募集要領に従いふるってご応募ください。

■募集要領

下記(1)(2)を任意のA4判(ファイル名は名字のローマ字綴りとする)に明記のうえ、E-mailにてご提出ください。なお、E-mailの件名は「○○○小委員会委員応募」としてください。

(1) 希望の委員会・WG名

(2) 応募者について

- ① 会員番号、氏名、年齢、所属・職位、連絡先住所、同電話、E-mailアドレス、専門分野
- ② 現在、本会で所属している委員会の有無、応募中の委員会の有無(有の場合は委員会名を記すこと)
- ③ 希望委員会で果たせる役割
- ④ 希望委員会に関連する業績

委員任期 承認日～2018年3月
応募締切 2016年4月15日(金) 必着
採 否 委員会で決定のうえ本人に通知します。
提出先 事務局事業グループ 中村 E-mail : nakamura@aij.or.jp

●固定・積載荷重小委員会 [荷重運営委員会]

主査／幹事 : 主査 久木章江(文化学園大学)
募集人数 : 若干名
設置期間 : 2016年4月～2020年3月
活動目的 : 設計に反映できる積載荷重や固定荷重の課題を把握・整理し、調査研究を行う。
構造物の安全性を確保するための基本情報提供を目的に、「新しい用途の固定・積載荷重」「荷重組み合わせや確率論における積載荷重の見直し」等を行う。

●設計例作成WG [木質構造運営委員会 伝統的木造建築物設計例整備小委員会]

主査／幹事 : 主査 大橋好光(東京都市大学)
幹事 中尾方人(横浜国立大学)・藤野 栄一(職業能力開発総合大学校)
募集人数 : 若干名
設置期間 : 2016年4月～2018年3月
活動目的 : 前身の小委員会では、本会の『限界耐力計算による伝統的木造建築物構造計算指針』を追補する形で、主に構造要素を対象としてその設計法を検討してきた。本小委員会およびWGでは、建物全体の設計事例を作成することを目的とする。

●FRP合成構造設計法小委員会 [鋼コンクリート合成構造運営委員会]

主査／幹事 : 主査 松本幸大 (豊橋技術科学大学)
幹事 米丸啓介 (清水建設)

募集人数 : 2名

設置期間 : 2016年4月～2018年3月

活動目的 : 長寿命・軽量・高強度なFRP材料を用いた建築合成構造を設計する際に必要な、設計法について検討し、構造設計者等がFRP材料を用いた構造要素の設計が可能となるような刊行物を執筆・出版することを目的としている。

●空間構造における連成・接触問題小委員会 [シェル・空間構造運営委員会]

主査／幹事 : 主査 濱本卓司 (東京都市大学)
幹事 遠藤龍司 (職業能力開発総合大学校) ・近藤典夫 (日本大学)

募集人数 : 若干名

設置期間 : 2016年4月～2020年3月

活動目的 : 大空間を覆うシェル・空間構造は、通常の建築物に比べ、地盤、水、空気といった周辺媒体との相互作用の影響が大きくなるという特徴がある。これらの問題を、周辺媒体と構造物との連成・接触問題として一般化し、問題の解明と構造設計への活用を目指して活動する。

●テンション構造小委員会 [シェル・空間構造運営委員会]

主査／幹事 : 主査 岡田 章 (日本大学)
幹事 宮里直也 (日本大学)

募集人数 : 1名

設置期間 : 2016年4月～2020年3月

活動目的 : ハイブリッド構造等のテンション構造の実情の分析・評価に基づき、『ケーブル構造設計指針・同解説』の改定、及びテンション構造の接合部の具体的な設計方法などに関する設計・施工資料の提示を目的とする。